



私と日本語

山東省・青島外事服務職業学校 高2（男）

楊 天翊

小さいころから私は日本のゲーム、映画などが好きです。だんだん、日本語に興味を持つようになりました。ですから、中学校を卒業して、日本語を勉強することにしました。

でも、勉強するにつれて、いろいろな困難ができました。例えば、言葉の暗誦はつまらないと思います。それでも、勉強を続けて行きたいと思います。学校で日本語の授業はあまり多くなくて、足りないと思います。クラスで日本語が私よりずっと上手な人は趙さんです。日本語の勉強のほうで、普通のクラスメートよりずっと頑張っています。私にできない問題はよく趙さんに聞きます。彼はいつも熱心に教えてくれます。ですから、趙さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

最初、日本語の勉強は家族に反対されました。それは、中日両国の歴史に原因があります。それに、政治上の問題が激しくなったら困るという心配もあります。ですから、日本語の勉強は止めたほうがいと何度も言われました。でも、私は家族にただ日本語の勉強をするのではありません。もっと大切なのは日本の文化を学ぶことです。国際交流は大切です、と家族を説得しました。それで、日本語の勉強を続けてきました。

日本語の勉強で、日本語で日本人と交流する能力が一番大切だと思います。夢中になったドラマはリーガル・ハイです。中日字幕がついていますから、新しい言葉、文型の勉強にもなります。主人公の堺雅人が好きです。ドラマで古美門さんはとても横柄な人ですが、私には習うところがあると思います。例えば、人間として、強い心を持たなければなりません。自信を持って、自分の道をまっすぐ行くことです。そして、それを楽しむことです。今の私には字幕がなかったら、まだよく分かりません。もっと頑張っ、気軽にドラマの日本語が分かる日を楽しみにしています。ですから、もっと時間を利用して、難しい問題にあったら、先生や友達に聞いたり

して、ぜひ日本語の勉強を続けていきたいと思います。

日本語の勉強で、以下のことに気がつきました。日本語と中国語の漢字が同じでも、意味が全然違う言葉があります。例えば留守という言葉、中国語では家にいるという意味ですが、日本語では家にいないという意味です。娘という言葉、中国語では母親という意味ですが、日本語では Daughter という意味です。日本語と中国語の違うところはおもしろいでしょう。これも私が日本語を勉強していく動力の一つです。

今では私の目標は日本語のレベルの証明書をとることです。将来、友達といっしょに日本の大学に入って、日本の文化、マナーなどを学びたいです。一番期待しているのは中日両国の関係がよくなって、誤解が消えることです。これも私の一生の夢です。